



●学校概要

明治23年6月16日に創立。沖縄本島より南西に約450km、八重山諸島の石垣島の南東部に位置し、市街地より東方12km離れた国道沿いに広がる風光明媚な原風景の中にあります。

校地は、広く緑の環境に恵まれ、これまでにも美化環境コンクール等において多くの実績を積み重ねてきました。校庭にある三本木(アコウ・ガジュマル・ディゴ)は、白保地区の象徴として今も時代の流れを刻んでいます。



平成30年10月新校舎落成

●学校行事・地域行事の様子



R5.6 平和集会(地域人材)



R5.6 海神祭(地域行事)



R5.7 シュノーケリング体験



R5.10 運動会



R6.4 入学式



R6.3 离任式

●私たちの学校・地域は

校庭には、三本木（オオバアコウ、ガジュマル、ディゴ）が白保村のシンボルとしてどっしりと根を下ろし、平成23年には「おきなわの名木百選」に選ばれています。また、体育館南側には、オオバアコウの巨木もあり、推定樹齢150～200年といわれ、三本木と同様に石垣市の「緑の戸籍簿」にも登録されています。運動場の三本木のガジュマルとディゴの木の間をトラックがあるのは、日本でもめずらしいです。地域行事では、海神祭、豊年祭、旧盆での獅子舞など、どの行事にも子ども達も参加し、郷土愛を育んでいます。

本校の教育目標は、「失敗から学び育つ子」「自他を大切にする子」「地域とともに生きる子」です。また、「かしこく、やさしく、たくましく」の3つの合い言葉があります。かしこい子、やさしい子、たくましい子になるため、子ども達は日々努力しています。白保の子ども達の好奇心や創造性を育むため、私たち職員と一緒に、頑張っていただければうれしいです。

あなたの情熱・やる気・元気を、お待ちしています！ Welcome to our school !